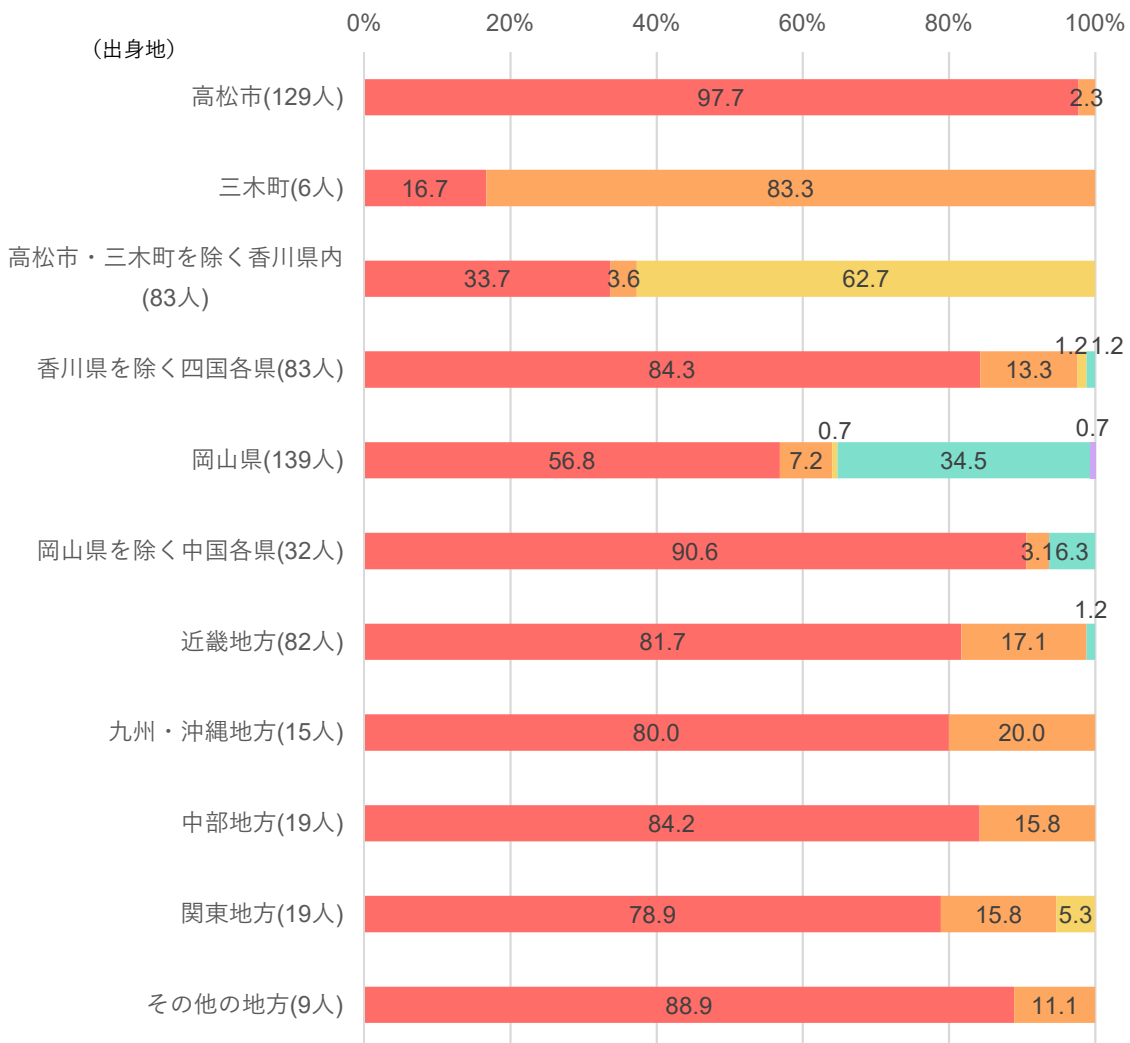




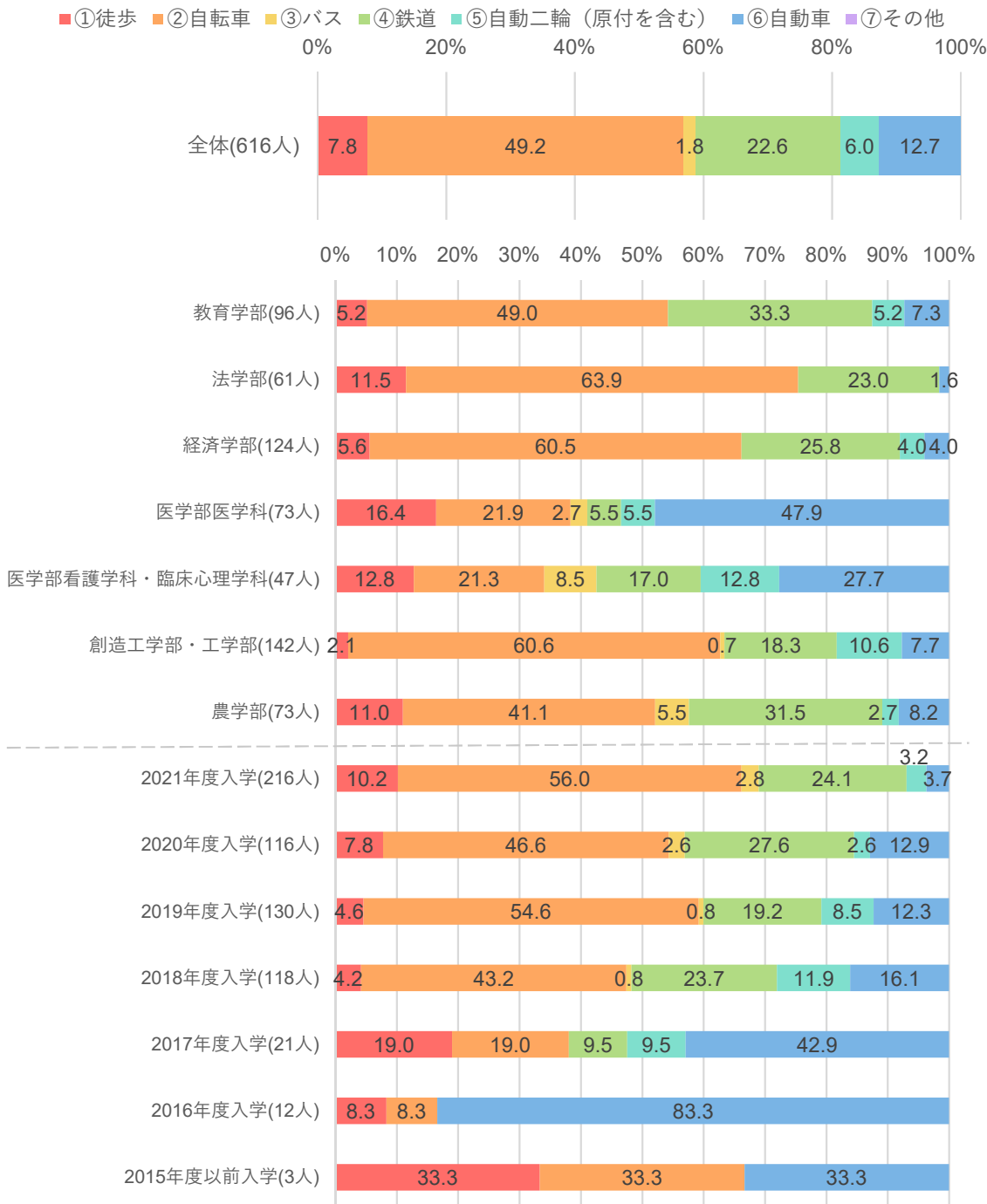
(居住地 × 出身地)

- ①高松市
- ②三木町
- ③高松市・三木町を除く香川県内
- ④香川県を除く四国各県
- ⑤岡山県
- ⑥岡山県を除く中国各県
- ⑦近畿地方
- ⑧九州・沖縄地方
- ⑨中部地方
- ⑩関東地方
- ⑪その他の地方



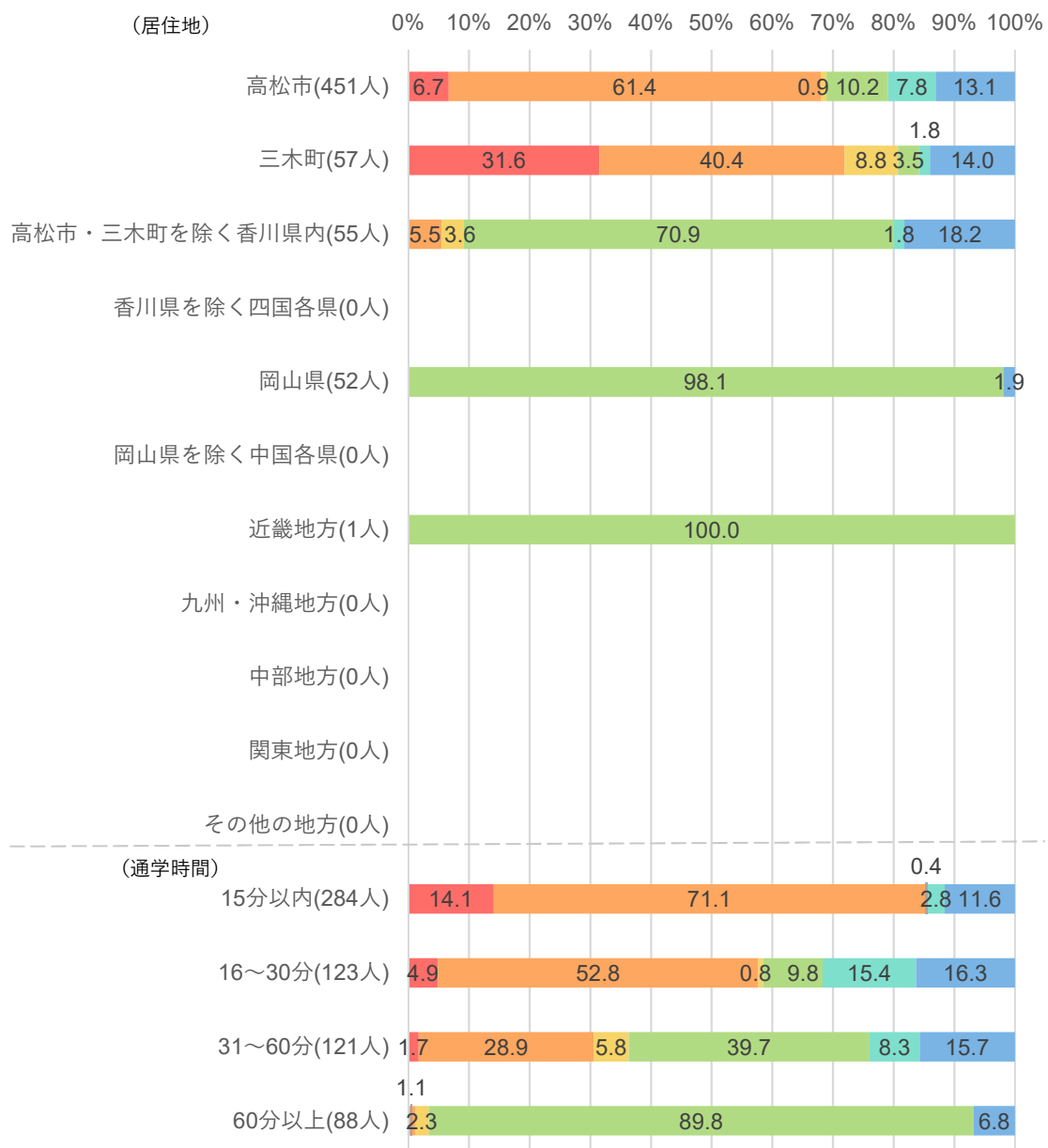
問5 あなたは主としてどのような方法で通学していますか。

前回と比較して、徒歩(+2.2%)、自転車(+2.2%)の割合が2%以上高くなり、鉄道(-2.4%)が減少していることから、コロナ禍による移動制限や恐怖感の影響が少なからずあるように見受けられます。入学年度別でも2021年度入学者における徒歩、自転車の割合が全体と比べて高く、同様の傾向がみられます。学部別にみると医学部医学科では半数近くが自転車を利用しています。高松市居住者は自転車の利用割合が高いですが、三木町居住者では自転車に匹敵する割合で徒歩の割合が高くなっています。通学時間でみると、当然ながら鉄道利用者の通学時間が長くなっていますが、自転車利用者についても16~60分要する割合が15分以内と同程度います。



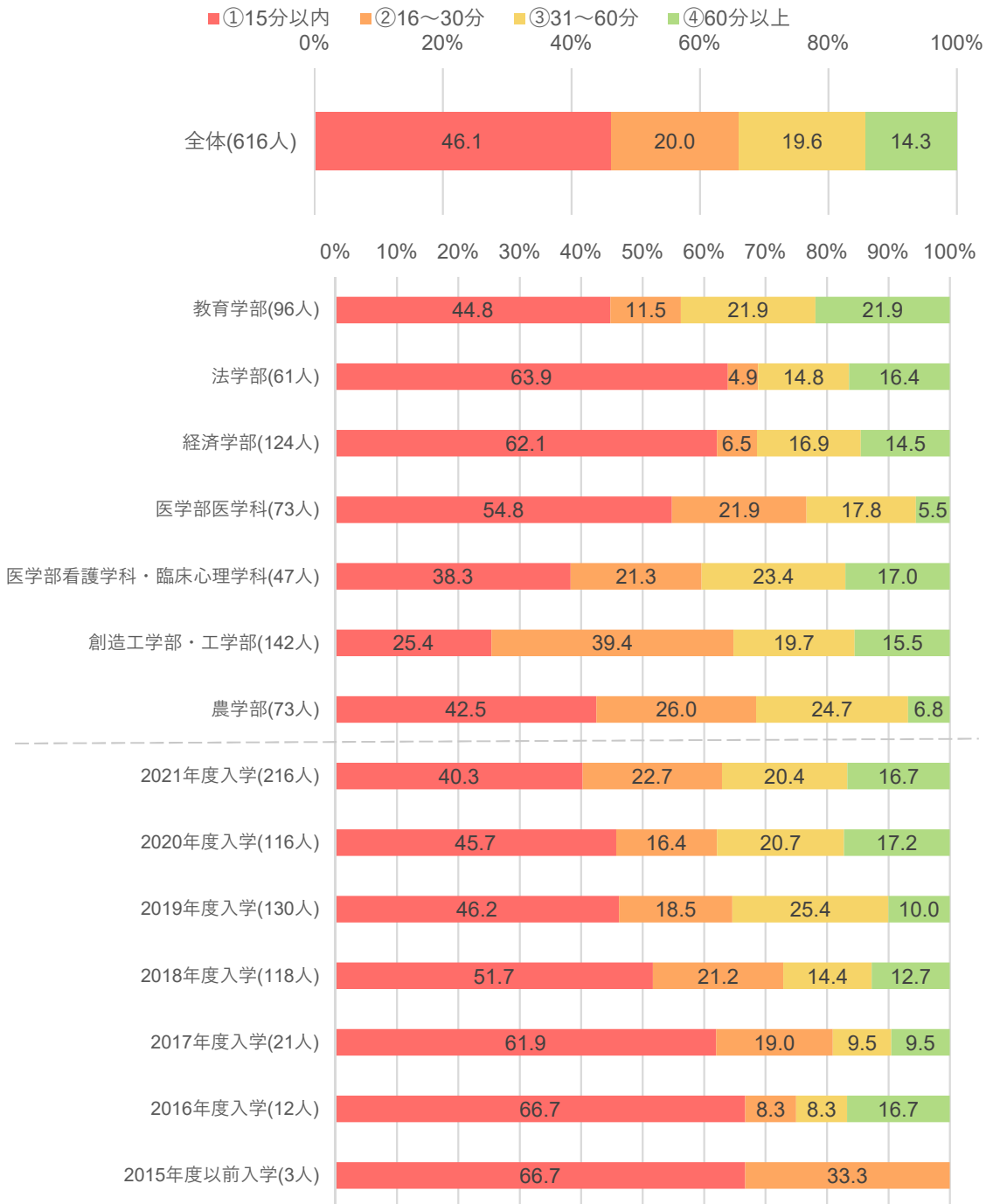
(通学方法×居住地) (通学方法×通学時間)

■①徒歩 ■②自転車 ■③バス ■④鉄道 ■⑤自動二輪(原付を含む) ■⑥自動車 ■⑦その他



問6 あなたが通学に要する所要時間（片道）は何分くらいですか。

前回と比較して、15分以内 48.0% → 46.1%、16～30分 19.6% → 20.0%、31～60分 18.1% → 19.6%、60分以上 14.2% → 14.3% となっています。  
 前回同様に、15分以内の割合が最も高いですが、前々回、前回と減少傾向にあります。入学年度別においても、入学年度がはやいほど15分以内の割合が高くなっています。  
 学部別では、創造工学部・工学部において、16～30分の割合が最も高くなっています。  
 居住地については、三木町、高松市、香川県内（高松市・三木町を除く）の順に通学時間が短くなっています。



(通学時間×居住地)

